

「永遠の命を目指して」

「神の愛の内に自らを保ち、永遠の命を目指して、私たちの主イエス・キリストの
憐れみを待ち望みなさい。」ユダの手紙 1:21【共同訳】

私たちの教会からすぐ近くに、フォレストローンがあります。フォレストローンとは、この南カリフォルニアにはいくつかある墓地のことで、ここサイプレス市にもそれがあります。私は散歩のときによくこの前を通るのですが、ある日のこと、イースターの早朝礼拝があるという案内が掲げられていることに気づきました。そこでこのイースターの朝、6時からの礼拝に出席してることができました。近くのアメリカ人教会からの聖歌隊が賛美し、牧師によるメッセージがあり、それは復活の主を心から礼拝する人たちが集まる素晴らしい集いでした。

日本人的には、お墓に集まって賛美するとか、喜び合うといったことはちょっと不思議とも思えることです。でも、ここではそれを大々的におこなっている。なぜでしょう？それは復活の希望がそこにあるからです。クリスチャンであっても死は喜ばしいことではなく、愛する者との別れはつらく、悲しく、さびしいものです。しかしそれだけでは終わらない、そこに永遠の命という希望を見出すことができるから。

主はよみがえられました、ハレルヤ、アーメン！

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2025年4月27日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは世の光です。」

マタイ5：14

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

